



第1713回 2020年12月24日（木）《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 15:00

1. 点 鐘 2. 合 唱 「手に手つないで」、四つのテスト 3. お客様の紹介 4. 会長の時間

○上半期最後の例会になりました。今日はまず、私どもでガバナーを推薦致しました結果が久保田ガバナーから届きました。

「2780 地区指名委員会は12月21日に委員会を開催し、2023-2024 年度地区ガバナー・ノミニー候補者として＜田島敏久君：相模原西RC＞を指名し、委員会よりガバナーに報告がありました。」という内容でした。我がクラブで原さんを推薦したのですが今回は流れるという結果になりましたこと、ご報告致します。

○さてまず今年も半分が過ぎました。年度始めからコロナ禍で例会開催も危ぶまれていましたが、皆様方のご協力により例会時の座席も色々話し合っってこのような形で何とか“密”を避けた例会を開催できました。

それでも地区協はオンラインになってややこしい事になり、地区大会は大幅に縮小されました。またIMですが来月開催予定でしたが、12月21日に急遽中止・延期となってしまいました。コロナ禍で開催するIMですので、それなりに大変だとは思っていましたが、オンライン方式で開催するということでコロナを避けることが出来るのではと思い、山本さん・矢端さんには実行委員会にも出て頂きいろいろご尽力して下さったのですが急遽中止というか延期になり、オンライン方式はとらないということになりましたので、コロナが何時まで続くか分かりませんが開催が危ぶまれるのではないかと思います。

○何故中止になったのか延期になったのかの説明はありません。当クラブの山本さん・矢端さんが実行委員として出ていたのですが、今回の決定は伊勢原平成RCが独自の実行委員会で決定したという事です。コロナの為にオンライン方式で行うとりハーサルまで行った訳ですが、どういうことか中止・延期となりました。このような状況下でも当クラブは7月から始まって上半期最後の例会まで一度も休会することなく無事に過ごして参りました。これも偏に皆様方のご協力の賜物と感謝しております。来年もどうぞよろしくお願い致します。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

- ①日本事務局年末年始休業および在宅勤務のお知らせ
- ②2023-2024 年度 地区ガバナーノミニー候補者告知について
- ③「職業奉仕月間」卓話について（ご案内）

【受付文書】

- ①公益社団法人秦野青年会議所より 新年賀詞交歓会のご案内
- ②2021 第7グループIMについて
- ③㈱タイカより 防災用品のご案内（回覧）

【例会変更】

【本日の配布物】

- ・第1712回例会次第
- ・第1713回例会週報

6. 記念日

- ・会社創業記念日
- ・入会記念日
- ・御結婚記念日



- ・御誕生記念日（会 員）
（配偶者）諸星幸子さん（1/2）、鈴木ひろみさん（1/4）

7. スマイル報告

- 神崎達朗さん「コロナ禍の中皆様のご協力により、上半期最後の例会になりました。ありがとうございました。来年もよろしく。」
- 大屋富茂さん「2020年度の最終例会を迎えました。2021年度もクラブ運営にご協力の程よろしくお願い申し上げます。」
- 鈴木和夫さん「家内の誕生日のお祝いありがとうございます。今日はダブルで戴き物をしてハッピーです。」
- 古谷スミ子さん「メリークリスマス！人類を襲う大きな災いに来年こそは克服できますように、来年が良い年でありますように！」
- 山谷洋子さん「今年最後の例会になりました。来年も心も体も健康でありますように。」
- 桐山晃忠さん「依然として猛威を振るうコロナウィルスに負けないよう十分に体力をつけておきましょう。」
- 北村まり子さん「今年最後の例会になりました。今年のねずみ年は40年に一度の大殺界だと言われました。」
- 原郁夫さん「この度はいろいろお世話になりました。ありがとうございました。」
- 原恵美子さん「今夜はクリスマスイブ、クリスチャンではないけれどサンタさんが何のプレゼントを届けてくれるのか楽しみです。名水の皆様、今年一年本当に世話になりました。来年も宜しくお願い致します。」
- 東島礼美さん「クリスマスにスマイルします。」
- 淵脇美代子さん「今年最後の例会ですね。ソングリーダーとして正しくタクトがとれてなくて申し訳ございません。なかなか私には難しい事です。来年もどうぞよろしくお願い致します。」
- 諸星道治さん「妻の誕生日記念ありがとうございます。上半期最後の例会となりました。半年間大きな行事何もできませんでしたが、下半期は何とか実施できるよう祈りたいと思います。」
- 山本裕宣さん「来年もよろしくお願い致します。早退します。」
- 矢端雅子さん「メリークリスマス。本日のオードブル楽しみです！今日はこれからカルチャーパークでドライビングシアターのお手伝い凍死しない様がんばります。」
- 酒井健一さん「皆さん一年間ご苦労様でした。来年もスマイルよろしくお願い致します。」

合計 62,000 円

8. 出席報告

○会員数 16名、○出席義務 16名、○出席数 15名、出席率 93.75%

9. 地区委員会報告

○青少年交換委員会 山谷さんより

*12月23日、21時からズームで緊急会議が行われました。これは派遣学生についてで、コロナが大変蔓延しております。それについて1月に結果を出す

予定でしたが緊急に結論を出そうという事で「派遣は中止」になりました。
この件につきましては明日 25 日に通知文が送付されることになりました。詳細につきましてはそちらを参照願います。

10. 委員会及びその他の報告

○＜原郁夫さんより＞

*先日 I Mのリハーサルを行いその時は中止・延期の話はなかったのですが、本日中止・延期という事になってしまいました。本来なら財団補助金事業についてメイン会場からリモートで名水に話しを振られることになっていたのですが、残念ですが承知願います。

*もう一件は私事ですが、先程会長よりお話しがありました。ガバナー選、皆様から気持ちよく送り出して頂いたのですが 21 日指名委員会の夜に連絡を頂きました。本日ご報告のありました田島さん相模原西 RC は四回目のチャレンジで 77 歳、実際にガバナーをされる時は 80 歳になれます。今回は三人が立ち、我々の落ちた理由は分かりませんが、私の不徳の致すところですが、今後共よろしくお願い致します。まずは今回はありがとうございました。



11. クラブフォーラム クラブ長期計画について



○今日は先週より予定しておりました“クラブ長期計画”についてのクラブフォーラムに入ります。

今日のクラブフォーラムは鈴木エレクトから、会員を減らしたという事もあります。クラブとして今後どうしていくのか、1 年先・3 年先・5 年先とある程度クラブの長期計画をたてる必要があるのではという話しがありました。

この時期確かに会員を減らした時期でもありますので、この時期から始めるというのは的を得た企画ではないかと感じておりました。早速大屋幹事に動いて頂き、伊勢原平成 RC が作成しておりました“戦略計画書”という資料を参考にするべく入手しました。

この後、“戦略計画書”の説明を大屋幹事にして頂きます。

○ただいま会長よりご報告がありましたこの“戦略計画”というのはかなり前から地区でも言われていたことで、国際ロータリーでも時代の変化とともにこういうものをクラブでも作るようにと散々前から言われておりましたが、なかなかこれを行うクラブが無い現実の中で、今伊勢原平成 RC は 18 名位しかメンバーがいなくても関わらず、今年の 7 月に作成しこれからの 5 年間の計画を立てられました。これは伊勢原平成 RC の“戦略計画書”であります。

これを一度皆さんに見て頂き、大体“戦略計画書”がこんな形で作成したら如何なものかとお説明させて頂きます。



①下記は「戦略計画の目的」として全世界で使われています。

戦略計画書

テーマ：主体はロータリー会員

2020年7月～2025年6月

(令和2年7月～令和7年6月)

戦略計画の目的：

- 組織を強化することでロータリーの価値観を今後もずっと守ること
- 効果的な方策を用いることであらゆるレベルで組織を強化すること
- ロータリーに参加するすべての人が有意義で価値ある経験ができるようにすること
- より大勢の人の暮らしと地域社会をより良くすること

この計画は、ロータリーの伝統や価値観を払拭しようとするものではありません。

②「ロータリーのビジョン声明」ですが、ガバナー補佐研修でも一番初めに出てきます。国際ロータリーが今後5年間の活動の方向づける4つの優先事項が書き出されています。

ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

国際ロータリーが今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項

より大きなインパクトをもたらす

- ・ ボリオを根絶し、残された資産を活用する
- ・ ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・ 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の基盤を広げる

- ・ 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ・ ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・ インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的なかわりを促す

- ・ クラブが会員の積極的な参加を促せるよう支援する
- ・ 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・ 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- ・ リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- ・ 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ・ ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・ 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

ロータリーの中核的価値観

親睦・高潔性・多量性・奉仕・リーダーシップ

国際ロータリー 第2780地区 第7グループ

伊勢原平成ロータリークラブ

- 上記①・②を地区の方も基にして各クラブ長期計画を策定して下さいということになります。これは伊勢原平成RCが作成したものではなく、RI若しくは2780地区で作成されたものであると私は感じています。
- 次からは伊勢原平成RCで作成された具体的な計画が載っています。そもそも戦略計画はRIがCLPの中で推奨しているもので、時代の変化に対応していくためには必要不可欠な術であると言えます。

本戦略計画書は伊勢原平成ロータリークラブが我々所属会員の理想とするロータリークラブ像に近づけるために中長期的な目標を掲げ、それを達成する為に作成された計画書です。

そもそも戦略計画はRIがCLPの中で推奨しているもので、時代の変化に対応していくためには必要不可欠な術であると言えます。

我々伊勢原平成ロータリークラブでも中長期的な目標を定め、時代の変化に対応していかなければなりません。

(そのため、当クラブの理想像を探るために実施したアンケート結果等を尊重し、そして下記項目に留意してこの計画書は作成されました。)

- 1) **全員で決定したもの。**
目標設定および目標達成計画の立案に参加した人々は、その実施においても熱心に取り組むものです。目標設定に当たっては、クラブ会員全員で確定したものであること。
- 2) **測定可能であること。**
目標は、具体的に測定できるものを選びます。
- 3) **取り組みがいがあること。**
目標は、十分に意欲的なものであること。
- 4) **達成可能であること。**
ロータリアンは使用可能な財源や援助源の範囲内で目標を達成しなければなりません。目標を、これまでに委員会やクラブが達成した目標と比較します。
- 5) **時間が定められていること。**
目標には、期日あるいは時間的な予定計画が含まれること。

当計画書では下記項目について目標を掲げました。

- 当クラブでもすべてのメンバーにアンケートを出して頂き、それを尊重して上記5つの項目に留意して計画書を作成するという考えでありますのでよろしくお願い致します。
- 以上4つの項目について「目標」とそれを実現するための「行動計画等」を記しました。

◆「委員会の役割り再構築」

*当クラブの活動計画書を見ますと、ずーっと旧態依然とした不要と思われる委員会がたくさんあるので、これをもう少し整理し役割りの再構築をしようという事です。

◆「環境問題への取り組み方」

◆「会員増強」

◆「奉仕事業とロータリー財団・米山奨学」

この4つの項目について資料を基に説明。

以上が伊勢原平成RCが作成された“戦略計画書”であります。

- 執行部としましては、まず一度皆様からアンケートを集めさせて頂いてそれを基に全員で検討するのは大変な事なので会長と話しまして、クラブ研修委員会の原郁夫さん・諸星道治さん、そして規定審議委員会の神崎会長・大屋幹事・鈴木エレクト・山谷副幹事・古谷副会長・北村まり子さんの8名で1月に作成しそれを集約し、この8人のメンバーで取敢えず“戦略計画委員会”のようなものを作らせて頂き原案を作成、原案のできたものを全員でフォーラム又は協議会で意見交換しながら決定をして、形として「秦野名水RCの戦略計画書」ということで作成したら如何なものかと思います。⇒ “戦略計画委員会”のメンバーについては会長・幹事に一任する

- これからも何回か、フォーラムを開催し皆さんと名水RCの今後について話し合っ
て行きたいと思います。本日はありがとうございました。

12. 点 鐘